

解答

- 1 **Part 1** (1) **D** (2) **A** (3) **C** (4) **D** **Part 2** (1) **C** (2) **A**
Part 3 (1) **C** (2) **D** (3) **B** (4) **B**
- 2 (1) ウ (2) ㉠ ホストファミリー ㉡ 外国人の生徒を受け入れる
 (3) either (4) ㉠ ア ㉡ ク ㉢ イ
 (5) **Accepting a foreign student** (6) エ
 (7) ㉠ changed ㉡ the ㉢ most
 (8) 1 ㉠ ケ ㉡ オ 2 ㉠ コ ㉡ イ 3 ㉠ ク ㉡ カ
 (9) 1 × 2 ○ 3 × 4 ×
- 3 (1) 単に国がどれほど豊かであるかだけでなく、国民がどれくらい幸せで健康であるかが
 国にとって重要であるべきだと主張しています (2) イ (3) ア
 (4) 1 ㉠ Scotland ㉡ New ㉢ Zealand 2 ㉠ environmental ㉡ problems
 3 ㉠ future[new] ㉡ generations (5) イ, エ
- 4 (1) 記号：イ 語句：his (2) 記号：ウ 語句：arrives
 (3) 記号：エ 語句：fallen (4) 記号：イ 語句：was
- 5 (1) 3番目：ア 6番目：キ (2) 3番目：カ 6番目：イ
 (3) 3番目：キ 6番目：カ (4) 3番目：オ 6番目：キ
- 6 Does anyone know who put that box in front of the door and what is〔what's〕 in it?

配点

- 1 各2点×10=20点
 2 (1)・(3)・(5)・(6)・(9)
 各2点×8=16点
 (2) 4点
 (4)・(7)・(8)
 各3点×5=15点
 3 (1) 4点
 (2)~(5)
 各3点×7=21点
 4 各2点×4=8点
 5 各2点×4=8点
 6 4点

—採点基準— 2(2)・(4)・(7)・(8), 3(4), 4・5 各完答。 3(5) 順不同可。

〔解説〕

- 2 (1) Thank youに対する応答。ウ「どういたしまして」 (2) 4~5行目のMr. Nodaの発言を参照。 (3) either
 「〔否定文で〕~もまた(…ない)」。 (4) 〈let+人+動詞の原形〉で「(人)に~させる」。 (If) you have any problems
 with Adam in our house, just let me (know.) (5) 33~34行目参照。 (6) 直後の文を参照。 (7) 「最も
 (大きく)変わった」 (8) 1 第1段落, 2 15~19行目, 3 35~42・49~54行目参照。 (9) 1 第1段落
 の内容と合わない。 2 14~15行目参照。 3 本文に記述なし。 4 52~53行目の記述と合わない。
- 3 (1) 〈how+形容詞+主語(A)+be動詞〉「Aがどんなに~か」が, that節の主語になっている。 (2) フィンラン
 ドはGDPを最重視する姿勢ではない。イ「GDPの成長だけで今日の問題を解決することはできないと述べている」
 (3) 「この予算の着想は, ダニエル・カーネマンとアラン・クルーガーによる研究に基づいている」 this budgetは
 第1段落に述べられている Well-being Budgetを指す。2人の学者を後続のTheyが受ける。 (4) 1 14~15行
 目, 2 22~24行目, 3 29~32行目参照。 (5) ア 1~2行目の記述と合わない。 イ 16~21行目の記述
 と合う。 ウ 22~27行目の記述と合わない。 エ 34~36行目の記述と合う。 オ 36~39行目参照。国民が
 要請したという記述はない。
- 4 (1) イ 〈a friend of+所有代名詞〉が正しい。ア the other day 「先日」, ウ for the first time 「初めて」
 (2) ウ 時を表す副詞節では未来のことも動詞は現在形で表す。アを含むwhen he will come ...は間接疑問(=名
 詞節)なので正しい。 (3) エ fallen leavesで「落ち葉」の意味。falling leaves 「落下中の葉」だとwas covered
 with ~ 「~で覆われていた」と合わない。 (4) イ one of ~ 「~の1つ」が主語で単数。
- 5 (1) 前置詞のついた形容詞的用法の不定詞。 (I) can't find anything interesting to talk about yet(.) (2) 〈名
 詞+現在分詞+語句〉で「~している…」。 What do you call people growing crops such as (rice and vegetables?)
 (3) 〈don't want+人+to+動詞の原形〉で「(人)に~してほしくない」, 〈what to+動詞の原形〉で「何を~した
 らよいか」。 (I) don't want you to tell me what to (do.) (4) 目的格の関係代名詞の省略。 (I still) haven't
 got over the cold I caught last week(.) 「先週ひいた風邪からまだ回復していない」
- 6 2つの間接疑問をandでつないでknowの目的語にする。疑問詞が主語のとき, 間接疑問は〈疑問詞+動詞~〉の形
 になる。

《1の放送文》 ※指示文は省略。

Part 1

No. 1

It was a very dark, rainy night with strong winds. A typhoon was coming. Tom was afraid of the sound of the wind and couldn't sleep. He went to his mother's bed because he was afraid to sleep alone. He called her name but she didn't wake up. He went back to his bed and read a book until morning.

Question: Why did Tom go to his mother's bed?

No. 2

Once upon a time, there was a man named Sam. He was almost sixty. He lived with his wife and a rabbit named Star. One day, Sam couldn't find Star, so he asked his wife where he was. His wife answered, "He's in the sky." Sam said, "Very funny. I mean our rabbit. I'm looking for Star," and then he looked up in the sky. He was surprised to see his Star in the sky. He was jumping from one tree to another.

Question: What do we learn about Star?

No. 3

Jenny has recently moved from Los Angeles to New York with her family. On her first day of school in New York, she was very nervous because she thought she might not be able to make any friends there. But when she was walking to school alone, a girl named Amy started talking to her and they became friends. Jenny was happy.

Question: What made Jenny happy?

No. 4

Abby's House is a restaurant loved by many local people in a town called Red Wood. Abby Smith does everything alone at the restaurant. She is the owner, the chef, and the waitress. Abby's House opens only when Abby Smith wants to open it. There are only three choices on the menu, the Breakfast Special, the Lunch Special, and the Dinner Special. People don't know what food is served for each Special before actually seeing it. But everything Abby Smith makes is good.

Question: What is true about Abby's House?

Part 2

Misa: Brian, have you heard that our math teacher, Ms. Koike, has been in the hospital? Let's do something for her.

Brian: Sure, Misa. Actually, I was writing a get-well card for her.

Misa: A get-well card? What is that?

Brian: In my country, we give a get-well card to someone who is sick to wish them good health.

Misa: I see. I'll write one, too. What else do you do for sick people in the U.S.?

Brian: We take them flowers or balloons.

Misa: Balloons? In Japan, balloons are usually for children.

Brian: Really? I think a balloon is one of the best gifts for sick people. There are lots of balloon shops in my country. We can get many different kinds of cute balloons there. A message is often printed on a balloon for sick people.

Misa: That's nice. Let's take Ms. Koike a balloon, cards, and some flowers. Now, please show me how to write the card, Brian.

Part 3

In 2013, Butterfly Wonderland opened in the city of

Scottsdale, Arizona, in the U.S. It's the largest place to see butterflies in the U.S. You can see several thousand butterflies there. It's a famous place to visit, watch and learn about butterflies, shop, and spend the day.

The first thing you do at Butterfly Wonderland is to watch a 3D movie about butterflies. After learning a lot about butterflies by watching the movie, you can walk around a large butterfly garden. In the garden, you can see a lot of butterflies that are flying around, eating fruit or resting. As you walk there, you have to be careful because you may walk on a butterfly resting on the floor. If you are lucky, a butterfly may fly to your head or shoulder and stay there for a short time, but you mustn't touch it.

After visiting the garden, you can also enjoy watching fish, insects, and other small animals in Butterfly Wonderland. At the gift shop, you can buy an insect that can be eaten. There's also a coffee shop.

Cameras are welcome in Butterfly Wonderland. If you would like, you can ask a guide to walk with you.

Question 1: What is true about Butterfly Wonderland?

Question 2: What is the first thing you do at Butterfly Wonderland?

Question 3: What happens if you are lucky?

Question 4: What is one thing you can do at Butterfly Wonderland?

《2の全訳》

「今日はみなさんに伝えることがもう1つあります」純の先生である野田先生が、ホームルームの終わりに言いました。生徒たちはホームルームのあと、下校することになっていました。純は前夜にテレビゲームをして遅くまで起きていたので、そのとき眠くなっていました。しかし、野田先生が次に言ったことは、彼には本当に衝撃でした。「今年の夏のホームステイ・プログラムで、純と明音の家族がそれぞれホストファミリーとして外国人の生徒を受け入れます。ありがとう、純、明音」すると明音は「どういたしまして、野田先生。私の家族と私は、新しい家族の一員としてクララを迎えることを本当に楽しみにしています」と言いました。そのあと、教室にいたみんなが純を見ました。純はそのプログラムや彼の家に滞在する予定の外国人の生徒について何も知りませんでした。彼は何と言ったらよいかわかりませんでした。

純は帰宅すると、それについて母にたずねたかったのですが、家にはだれもいませんでした。彼は自分の学校にそのようなプログラムがあることさえ知りませんでした。彼はどんな国際的な活動にも興味がありませんでした。英語を話すことも好きではありませんでした。彼は自分の英語に自信がなかったので、外国人と話す機会をいつも避けようと思いました。純は「なぜほくこんなことをしなければいけないんだ?」と思いました。彼はそのプログラムについての詳細を説明している学校のウェブページを見ました。ウェブページによると、彼の高校で勉強している外国人の生徒は14人います。彼らは全員、学校の寮に住んでいます。学校は毎夏1週間、ホームステイの機会を彼らに提供しています。彼らはホストファミリーと共に日本の文化を体験することができます。ホストファミリーは、この学校の日本人の生徒の家族です。今年の夏は、オーストラリア出身の2人の生徒が日本人の生徒の家に滞在します。純は説明を読み、昨年のプログラムの、満面に笑みを浮かべた外国人の生徒とホストファミリーの写真を何点か見ました。彼は学校のウェブページに載る彼の家族と外国人の生徒の写真を想像しましたが、その写真では彼以外のみんながほほえんでいました。

純の母が仕事から帰宅すると、純は彼女にそのプログラムについてたずねました。彼女は彼の質問には答えず、代わりに、「今年の夏は楽しくなるわよ、純!」と言いました。母が「ホストファミリーとしてアダムを受け入れることを言うてなくてごめんね。驚かせたかったのよ。きっとあなたにとってすばら

しい経験になるわ。私を信じて」と言ったとき、父は彼女の横でうなずいていました。純は「お母さんはいつもそうなんだから。ほくに聞きもせず何に何でも決めるんだ」と言いました。彼女は「新しいことにもっと前向きになって、純。世界はあなたが考えているよりも広いのよ。テレビゲーム以外にあなたが熱中できることがあるはずよ。もし家でアダムに関して何か問題があれば、知らせてね」と言いました。純は認めたくありませんでしたが、彼女の言うことには一理ありました。彼は新しい体験を避けることが多く、今、関心があるのはテレビゲームだけでした。それがわかったとき、彼は「外国人の生徒を受け入れても、ほくは何も変わらないよ」とだけ言いました。彼の両親はそれを聞いてがっかりしました。

翌日は夏休み前の最後の登校日でした。野田先生は放課後、アダムを純に紹介しました。アダムは3年生で、純は2年生でした。彼らはお互いを知りませんでした。アダムはほえんで、「やあ、純。ヨロシクオネガイシマス」と言いました。それから、純の両親はどんな食べ物が好きか、彼の妹は何が好きか、純はひまなとき何をして楽しむか、といったことを日本語で純にたくさん質問しました。純もアダムに、彼の趣味や家族などについて質問をしました。彼はアダムが日本語を上手に話せるのを知って、とてもほっとしました。彼らは先生に帰宅するように言われるまで、長い間話しました。純は家に帰る途中、「外国人の生徒を受け入れるのは悪い考えではないかもしれない」と思いました。

ホームステイが始まる前の2週間、純の両親と妹の麗香はアダムの部屋を掃除したり、彼との休日の計画を立てたり、彼のために買い物に行ったりして、楽しそうに彼の滞在の準備をしていましたが、純は彼らを手伝うことは何もしませんでした。彼はアダムとの生活を楽しみにしていましたが、恥ずかしくてそれを家族に見せたくなかったのです。しかし、ホームステイの初日に、彼はアダムを寮に迎えに行くために父の車に乗り込みました。両親と麗香はそのことに少し驚きましたが、うれしく思いました。

その日から、純は家族には違う人のように見えました。純にとってこれは大きな変化でした。純はアダムといることを楽しみました。アダムが純に「外でバスケットボールをしない？」とたずねると、純は彼と外に出ました。彼はアダムが好きな種類の音楽に興味を持ち、アダムからギターの弾き方を習い始めました。純はまだときどきテレビゲームをしましたが、アダムとほんの短い時間するだけでした。最も大きな変化は、彼の英語に対する考え方でした。アダムはできるだけ日本語を話そうとしましたが、ときどき不意に英語の単語が彼の口から出ました。純はそれらをまねているうちに多くの単語を覚え、英語を話すことは楽しいと思えました。

ホームステイ最後の夜、純はいつかオーストラリアのアダムの家でホームステイをすることをアダムに約束しました。それはアダムの考えでした。純は英語を熱心に勉強することも約束しました。翌朝撮られた写真では、アダムと純の家族全員がほえんでいました。

《3の全訳》

2019年5月末、ニュージーランド政府は初めての「幸福予算」を発表しました。ほかの国々では前例がなかったため、そ

れは国際的な注目を集めました。260億ドルの予算は、精神的な健康管理、子どもの貧困、そして家庭内暴力という3つの問題に主にあてられました。デジタル社会や二酸化炭素の少ない社会をつくらうとする企画や会社に対しても予算があてられています。ジャシンダ・アーダーン首相は、国民の幸福は経済的な成功とちょうど同じくらい重要だと主張しています。この予算の着想は、ダニエル・カーネマンとアラン・クルーガーによる研究に基づいています。彼らはノーベル賞を受賞しました。彼らは国民の幸福のために2つのことを勧めています。1つは、国は国民の良好な精神的健康を保つために努力すべきだということです。もう1つは、国は国民の通勤時間などの時間管理に重点を置き、過度なストレスのない社会をつくるべきだということです。

幸福な状態とは、健康であること、すなわち、身体的、精神的、社会的によい状態であることを意味します。長い間、国内総生産(GDP)が国の成功度合を測るための最も重要な指標となっています。2018年、スコットランドはアイスランドとニュージーランドと共に、「幸福経済府(WEGo)」と呼ばれるグループを設立しました。このグループは、経済政策の目標は社会の幸福であるべきだと主張しています。これらの国は、指標としてのGDPに異議を唱えています。スコットランドの首席大臣、ニコラ・スタージョンは、単に国がどれほど豊かであるかだけでなく、国民がどれくらい幸せで健康であるかが国にとって重要であるべきだと主張しています。スコットランドは2007年、自国を評価するために、子どもの幸福、自然へのアクセス、不平等な収入といった独自の指標を設定しました。スタージョン氏は、幸福中心の社会をつくることは、未来の世代のためにやらなければならないことだと考えています。

アイスランドも家族や環境に重点を置いた独自の指標を持っています。カトリーン・ヤコブスドッティル首相は、アイスランドには深刻な環境問題があるのでこれらの指標が必要なだと述べています。彼女は、GDPは国民の生活の質や不平等な社会や気候変動の社会的影響などを表さないため、GDPに代わる新しい指標が世界には必要だと主張しています。国の繁栄度を測る手段として、国を見る新たな方法が必要だと彼女は述べています。

2020年5月にウェールズがWEGoに加わり、12月にフィンランドが続きました。ウェールズは国として、社会、経済、環境、文化における7つの幸福の目標を設定しました。未来の世代のために働く長官であるソフィー・ハウによると、彼女の国ウェールズは、未来の世代の利益を守る法律がある世界で唯一の国であり、そのために働く長官が政府に存在する唯一の国です。政府は「私たちが望むウェールズ」と呼ばれる国民との国家的な対話のあとで7つの目標を決めました。人々は、二酸化炭素が少ない社会を望み、彼らを健康的に保つ政府を望み、結びつきの強い社会とより平等なウェールズを望んでいる、ということを政府に伝えました。フィンランドもまた、教育や社会保障、平等な社会、健康管理、衛生的で安全な労働環境などの幸福を経済政策の中心に据えた「幸福経済」と呼ばれる政策を制定しました。政府は、GDPの成長だけでは、今日の問題を解決することはできないと述べています。しかし、「幸福経済」は、人々の幸福と経済成長を同時に増す機会を生み出します。

☆難関校入試にアクセス

次の日本語を英語にしたとき、空欄に入る部分を書きなさい。

《2019年・立教新座高》

このチームがどれだけ強いのか分かりません。

I have _____.

【解答例】 no idea (of) how strong this team is

【解説】 書き出しが与えられていなければ、I don't knowのあとに間接疑問を続けて表すことができます。

本問では書き出しがI haveなので、have no idea (of) ~ 「～が分からない」を使います。「Aがどれだけ～か」を表す間接疑問は、〈how + 形容詞(副詞) + 主語(A) + 動詞～〉の形になります。よって、「このチームがどれだけ強いのか」はhow strong this team isと表すことができます。(3(1)参照)